

救命信号等の視認状況について

海難救助展示訓練実施結果

(2月19日実施静岡県ダイバーズ協議会緊急対処訓練内)

下田海上保安部伊東事務室 平成19年2月

実施日時

平成19年2月19日(月)

1230-1300

訓練概要

ダイバー2名が、行方不明という想定で、巡視艇いずなみ、ぽらりす及びダイビングボートによる搜索救助訓練を実施。

ダイバー2名により、各種救難信号を発射した。

当日の気象・海象

天 候	曇
風 向	北東1~1.5m
気 温	10度
海水温度	15度
気 圧	1012hpa
相対湿度	60%

搜索艇要目

	PC いずなみ
全 長	32メートル
総トン数	100トン
最大幅	6.5m

使用救命信号③

レーダーシグナルフロート KRF-10



レーダーシグナルフロート KRF-10

**ダイビング用BCDポケット収納タイプ
緊急用レーダー反射装置 (フロートタイプ)
メンテナンスフリー (特許出願中)**

**寸法 (膨脹時) : 約200cmφ10cm
(収納時) : 90mm×90mm×20mm**

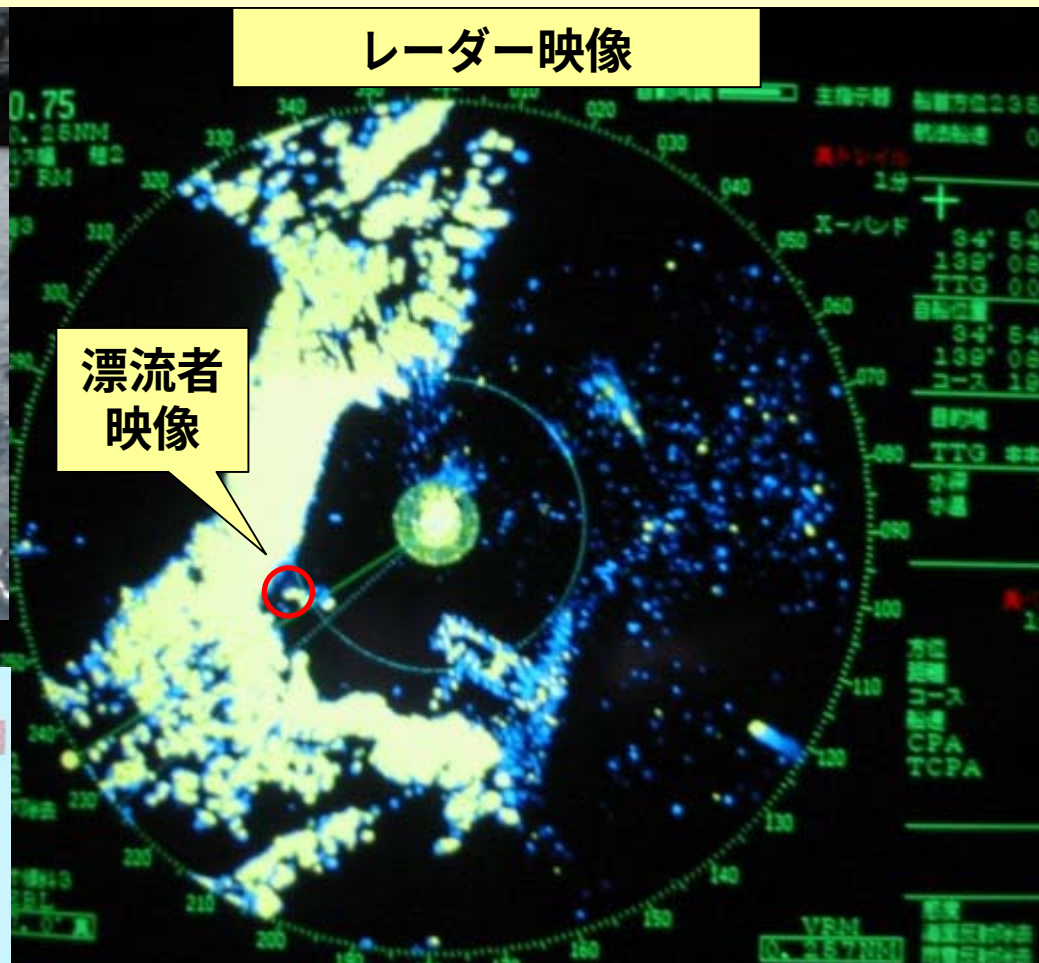
**重 量 : 80g
色 : オレンジ**

記載内容はメーカーHPによる

レーダーシグナルフロート



レーダー映像



レーダーシグナル確認位置図



- ・レーダーフロートは、0.75マイルレンジにて漂流者との距離約480mで確認。
- ・音響信号は距離480mでは確認できず。